

COPYRIGHT © Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED.

Any and all information, including, among others, wordings, pictures, graphs are the properties of Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (hereinafter referred to as “EZVIZ”). This user manual (hereinafter referred to as “the Manual”) cannot be reproduced, changed, translated, or distributed, partially or wholly, by any means, without the prior written permission of EZVIZ. Unless otherwise stipulated, EZVIZ does not make any warranties, guarantees or representations, express or implied, regarding to the Manual.

About this Manual

The Manual includes instructions for using and managing the product. Pictures, charts, images and all other information hereinafter are for description and explanation only. The information contained in the Manual is subject to change, without notice, due to firmware updates or other reasons. Please find the latest version in the EZVIZ™ website (<http://www.ezviz.com>).

Revision Record

New release – January 2022

Trademarks Acknowledgement

EZVIZ™, ™, and other EZVIZ’s trademarks and logos are the properties of EZVIZ in various jurisdictions. Other trademarks and logos mentioned below are the properties of their respective owners.

Legal Disclaimer

TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, THE PRODUCT DESCRIBED, WITH ITS HARDWARE, SOFTWARE AND FIRMWARE, IS PROVIDED “AS IS”, WITH ALL FAULTS AND ERRORS, AND EZVIZ MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, MERCHANTABILITY, SATISFACTORY QUALITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, AND NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY. IN NO EVENT WILL EZVIZ, ITS DIRECTORS, OFFICERS, EMPLOYEES, OR AGENTS BE LIABLE TO YOU FOR ANY SPECIAL, CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES, INCLUDING, AMONG OTHERS, DAMAGES FOR LOSS OF BUSINESS PROFITS, BUSINESS INTERRUPTION, OR LOSS OF DATA OR DOCUMENTATION, IN CONNECTION WITH THE USE OF THIS PRODUCT, EVEN IF EZVIZ HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT SHALL EZVIZ’S TOTAL LIABILITY FOR ALL DAMAGES EXCEED THE ORIGINAL PURCHASE PRICE OF THE PRODUCT.

EZVIZ DOES NOT UNDERTAKE ANY LIABILITY FOR PERSONAL INJURY OR PROPERTY DAMAGE AS THE RESULT OF PRODUCT INTERRUPTION OR SERVICE TERMINATION CAUSED BY: A) IMPROPER INSTALLATION OR USAGE OTHER THAN AS REQUESTED; B) THE PROTECTION OF NATIONAL OR PUBLIC INTERESTS; C) FORCE MAJEURE; D) YOURSELF OR THE THIRD PARTY, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, USING ANY THIRD PARTY’S PRODUCTS, SOFTWARE, APPLICATIONS, AND AMONG OTHERS.

REGARDING TO THE PRODUCT WITH INTERNET ACCESS, THE USE OF PRODUCT SHALL BE WHOLLY AT YOUR OWN RISKS. EZVIZ SHALL NOT TAKE ANY RESPONSIBILITIES FOR ABNORMAL OPERATION, PRIVACY LEAKAGE OR OTHER DAMAGES RESULTING FROM CYBER ATTACK, HACKER ATTACK, VIRUS INSPECTION, OR OTHER INTERNET SECURITY RISKS; HOWEVER, EZVIZ WILL PROVIDE TIMELY TECHNICAL SUPPORT IF REQUIRED. SURVEILLANCE LAWS AND DATA PROTECTION LAWS VARY BY JURISDICTION. PLEASE CHECK ALL RELEVANT LAWS IN YOUR JURISDICTION BEFORE USING THIS PRODUCT IN ORDER TO ENSURE THAT YOUR USE CONFORMS TO THE APPLICABLE LAW. EZVIZ SHALL NOT BE LIABLE IN THE EVENT THAT THIS PRODUCT IS USED WITH ILLEGITIMATE PURPOSES.

IN THE EVENT OF ANY CONFLICTS BETWEEN THE ABOVE AND THE APPLICABLE LAW, THE LATTER PREVAILS.

目次

概要	1
1. パッケージ同梱物	1
2. 基本操作	1
セットアップ	2
1. EZVIZ アプリの入手	2
2. カメラの電源を入れる	2
3. EZVIZ にカメラを追加する	3
カメラの取付	4
1. 設置場所	4
2. MicroSD カードの取り付け (オプション)	5
3. インストール手順	5
デバイスの表示	6
1. ライブビュー	6
2. 設定	7
EZVIZ との接続	8
1. Amazon Alexa を使用する	8
2. Google Assistant を使用する	9
FAQ	9
ビデオ製品使用イニシアチブ	10

概要

1. パッケージ同梱物



カメラ (x1)



ネジベース (x1)



USB ケーブル (x1)



ドリルテンプレート (x1)



ネジキット (x1)



規制情報 (x1)

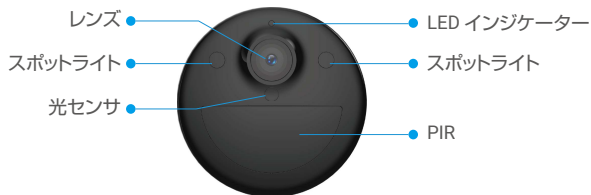


クイックスタートガイド (x1)

2. 基本操作



名前	説明
リセットボタン	- 電源オン:シャットダウン状態で 2 秒間長押ししてください。 - リセットしてペアリングを開始:4 秒間長押ししてください。 - 電源オフ:ボタンを 1 秒以内に 3 回、短く押しってください。
MicroSD カード (別売)	使用前に EZVIZ アプリで初期化してください。 推奨互換性:クラス 10、最大スペース 256GB。
電源ポート	カメラの充電用です。



名前	説明
LED インジケータ	青く点灯:カメラが起動中か、EZVIZ アプリでライブビューが表示されています。
	速く青で点滅:カメラのペアリングの準備が整いました / ペアリング中です。
	ゆっくり青で点滅:カメラは正常に動作しています。
	ゆっくり赤で点滅:ネットワーク例外です。
	速く赤で点滅:カメラの異常です。
	緑色で点灯:カメラはフル充電されています。
	ゆっくり緑色で点灯:充電中です。

セットアップ

以下の手順でカメラをセットアップしてください：

1. EZVIZ アプリを入手し、EZVIZ アプリアカウントにログインします。
2. カメラの電源をオンにします。
3. カメラを EZVIZ アカウントに追加します。

1. EZVIZ アプリの入手

- スマートフォンをWi-Fiに接続します（推奨）。
- App StoreまたはGoogle Play™で「EZVIZ」と検索して、EZVIZアプリをダウンロード、インストールします。
- アプリを起動し、EZVIZユーザーアカウントを登録します。



- ① 既にアプリを使用している場合、最新バージョンであることをご確認ください。アップデートが入手できるかどうか確認するには、App Store を開き、「EZVIZ」で検索してください。

2. カメラの電源を入れる

シャットダウン状態でリセットボタンを 2 秒間長押しすると電源が入ります。

カバーを開いてください



カメラの電池が切れている場合は、充電用の電源アダプター（5V 2A）を使ってコンセントに接続してください。



電源アダプターによる充電



ソーラーパネルによる充電

- ・電源アダプター (5V 2A) とソーラーパネルは別途購入する必要があります。
- ・壁面からカメラを外して充電してください。
- ・気温が45度を超えたり、0度以下になった場合は充電しないでください。
- ・屋外では電源アダプターを使用して充電することはできません。
- ・充電中は、カメラの電源が自動的に入ります。
- ・耐候性を確保するために、バッテリーを充電した後は、必ずUSB充電ポートをゴム製のプラグで覆っておいてください。

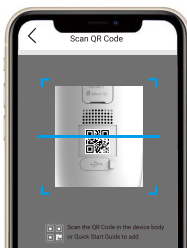
3. EZVIZ にカメラを追加する

- カメラのリセットボタンを4秒間長押しします。LEDインジケーター素早く青く点滅し、カメラの電源がオンになり、Wi-Fi 設定が可能になったことを示します。

カバーを開いてください



- EZVIZアプリを使ってアカウントにログインします。
- ホーム画面で右上隅の「+」をタップし、Scan QR Code (QRコードをスキャン) インターフェイスを開きます。
- クイックスタートガイドの表紙またはカメラの本体にあるQRコードをスキャンします。



- EZVIZアプリのウィザードにしたがって、Wi-Fi設定を完了します。

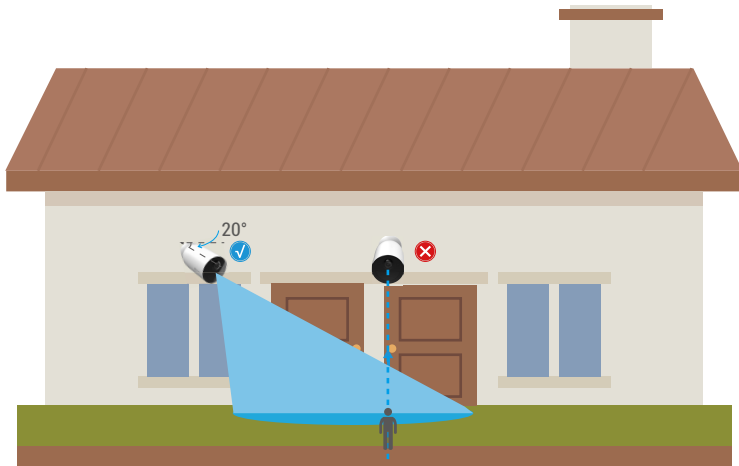
- ① カメラの Wi-Fi を変更したい場合、リセットボタンを 4 秒間長押しし、上記手順を繰り返してください。

カメラの取付

1. 設置場所

視界が遮られず、カメラへの無線電波が良好な場所を選んでください。以下のヒントを念頭に置いてください：

- ・ 壁面がカメラの重量の3倍まで耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。
- ・ 推奨設置高度：地上2～3mの高さ。
- ・ 推奨設置角度：チルトダウン20度。
- ・ 左右のトラフィックがカメラの視野を横切っていることを確認します。カメラのモーションセンサーは、カメラに直接近づいたり離れたりする動きよりも、視野内での左右の動きにはるかに敏感です。



- ・ PIR検知技術の制約により、環境温度が人間の体温に近すぎる場合、または人物がPIRセンサーに垂直に近づいてきている場合には、カメラは動体の検知に失敗することがあります。

- ・ 場所を選択するときは、EZVIZアプリで検出感度を設定することをお勧めします。これにより、カメラの設置場所で動体が検知できるか確認し、検知対象のサイズと距離に応じて感度を調整することができます。



誤アラームを削減するための重要な注意事項:

- ・ 日光、明るい電灯など、カメラを強い光源の下に設置しないでください。
- ・ エアコンの排気口、加湿器の吹き出し口、プロジェクターの排熱口など、カメラを換気口の近くに設置しないでください。
- ・ カメラを強い風が吹く場所に設置しないでください。
- ・ カメラを鏡の前に設置しないでください。
- ・ 電波干渉を避けるために、カメラはWi-Fiルーターやスマートフォンなど、あらゆる無線機器から1メートル以上離してください。

2. MicroSD カードの取り付け (オプション)

- カメラのカバーを開きます。
- 下図の通り、MicroSDカード(別売)をカードスロットに挿入します。
- カバーを元通りに取り付けます。



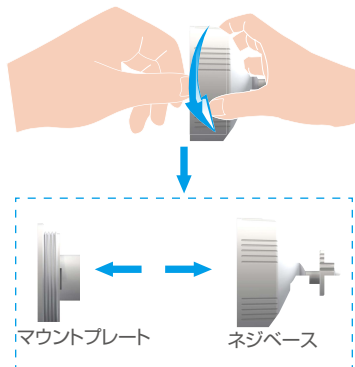
i Micro SD カードを挿入したら、使用する前に EZVIZ アプリでカードを初期化してください。

- EZVIZアプリで、「Device Settings」(デバイス設定)インターフェイスの「録画リスト」をタップして、SDカードのステータスを確認します。
- メモリ カードのステータスが「未初期化」と表示されている場合、タップして初期化します。

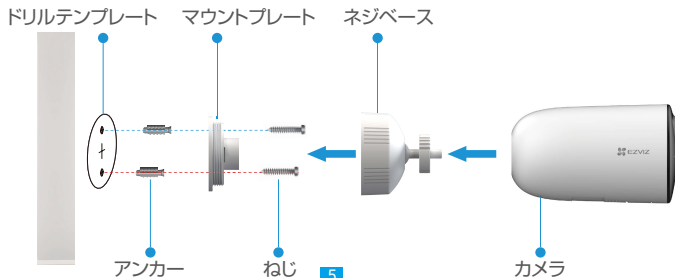
i ステータスが「正常」に変わり、ビデオの保存ができるようになります。

3. インストール手順

1. まず、マウントプレートをネジベースから分離してください。



2. レンズから保護フィルムを剥がしてください。
3. ドリルテンプレートをなめらかで平らな面に当てます。
4. (セメント壁の場合のみ)テンプレートに沿ってねじ穴を開け、アンカーを挿入します。
5. マウントプレートをテンプレートに合わせてネジで固定します。
6. ネジベースをマウントプレートに併せて回転させます。
7. カメラをベースに取り付けます。

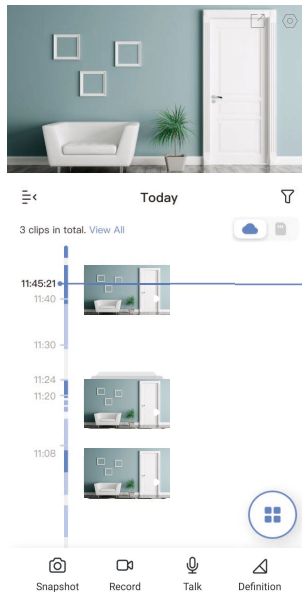


デバイスの表示

i アプリのインターフェイスはバージョンアップデートにより変更されることがあります。実際のインターフェイスを参照してください。

1. ライブビュー

EZVIZ アプリを起動すると、以下のようにデバイスページが表示されます。
ライブ映像を確認したり、スナップショットや録画を行ったり、必要に応じて映像の解像度を選択することができます。



i スクリーンを左右にスワイプして、アイコンを表示します。

アイコン	説明
	共有。デバイスを共有します。
	設定。デバイスの設定を表示または変更します。
	スナップショット。スナップショットを撮影します。
	録画。録画を手動で開始/停止します。
	通話。アイコンをタップし、画面上の指示に従って、カメラの前にいる人物と通話します。
	アラーム。音か光で侵入者を抑止します。
	解像度。映像解像度をUltra HD、Hi-Def、スタンダードから選択します。
	マルチスクリーンライブ。タップしてライブビューウィンドウレイアウトを選択します。

i 具体的な情報については実際のインターフェイスを参照してください。

2. 設定

設定ページでデバイスのパラメータを設定できます。

パラメーター	説明
名前	デバイス名をカスタマイズできます。
動作モード	・録画モード：カメラは録画を継続します。カメラをプラグに接続してください。 ・パフォーマンスモード：ビデオクリップの長さは長くなりますが、電力消費が大きくなります。 ・省電力モード：ビデオクリップ1本の長さは短くなりますが、電力消費が小さくなります。 ・超省電力モード：スリープモードがオンです。アクティブライブビューでカメラが起動します。 ・動作モードの設定：異なる期間で動作モードをカスタマイズします。
インテリジェント検知	検知感度の値を変更して検知通知をカスタマイズできます。感度が高ければ高いほど、より遠くの人まで検知することができます。 基本検知（必須）： ・PIR赤外線検知：感度が高くなり、検知可能範囲が大きくなります。 ・人型検知：感度が高くなり、検知可能範囲が大きくなります。  デバイスは選択されたモードに応じて、デバイス側の通知音やアプリ側の通知メッセージなどを含むアラートを発します。
通知	デバイス側やアプリ側から通知を設定することができます。
音声	無効化すると、ライブビューと録画された動画の両方が音声なしになります。
画像	ここで種々の撮影モードが選択できます。 ・画像スタイル： ・オリジナル：デフォルトの画像スタイルです。 ・ソフト：彩度が低下します。 ・ビビッド：彩度が上昇します。 ・ナイトビジョンモード： ・カラーナイトビジョン：温かみのあるライトで、常夜灯としても使用でき、画像はカラフルになります。 ・白黒ナイトビジョン：不可視性の高い赤外線で、画像は白黒です。
ライト	無効にすると、カメラのインジケーターがオフになります。  異常:カメラが充電中、または異常発生の場合にはカメラのインジケーターはオンになります。
バッテリー	ここでバッテリーの残量が確認できます。
クラウドストレージ	クラウドストレージに登録して管理できます。
録画リスト	クラウドストレージやメモリカードなど、デバイスのストレージ状態を確認できます。
ネットワーク	・デバイスの接続先のWi-Fiが確認できます。タップすると別のWi-Fiに切り替えることができます。 ・Wi-Fi信号強度も確認できます。
デバイス情報	ここでは、ユーザーガイドを含むデバイス情報を確認できます。
デバイスの共有	メールアドレスまたは電話番号を入力して家族やゲストを招待し、デバイス権限を与えてください。
デバイスを削除	タップすると、EZVIZアカウントからカメラが削除されます。

EZVIZ との接続

1. Amazon Alexa を使用する

この手順で、Amazon Alexa を使って EZVIZ のデバイスをコントロールすることができます。プロセス中に問題が発生した場合は、**トラブルシューティング**を参照してください。

使用を開始する前に、以下を確認してください。

1. EZVIZ 端末が、EZVIZ アプリに接続されている。
2. EZVIZ アプリで「ビデオ暗号化」をオフにし、デバイス設定ページで「オーディオ」をオンにします。
3. Alexa 対応デバイス（Echo Spot、Echo-Show、新型 Echo-Show、Fire TV（全世代）、Fire TV stick（第2世代のみ）、Fire TV Edition スマートテレビなど）を所有している。
4. Amazon Alexa アプリがスマートデバイスにインストールされており、アカウントも作成済みである。

Amazon Alexa で EZVIZ デバイスを操作する方法:

1. Alexa アプリを開き、メニューから「Skills and Games」（スキルとゲーム）を選択します。
2. スキルとゲームの画面で「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルを確認することができます。
3. EZVIZ デバイスのスキルを選択し、**ENABLE TO USE（使用を有効にする）**をタップします。
4. EZVIZ のユーザー名とパスワードを入力し、**Sign in（サインイン）**をタップします。
5. **Authorize（承認）** ボタンをタップして、Alexa の EZVIZ アカウントへのアクセスを許可して Alexa が EZVIZ デバイスをコントロールできるように設定します。
6. 「EZVIZ has been successfully linked」（EZVIZ が正常にリンクされました）と表示されますので、**DISCOVER DEVICES（デバイスの検出）**をタップして、Alexa にすべての EZVIZ デバイスを検出させます。
7. Alexa アプリのメニューに戻り、「Devices」（デバイス）を選択すると、デバイスの下にすべての EZVIZ デバイスが表示されます。

音声コマンド

Alexa アプリの「Smart Home」（スマートホーム）メニュー、または Alexa の音声コントロール機能を使って、新しいスマートデバイスを検出します。

デバイスが検出された場合、当該デバイスを音声でコントロールすることができます。Alexa に簡単なコマンドを話しかけてみてください。

- ① 例えば、次のようにデバイス名を話しかけてみます:「show xxxx camera,」（xxxx のカメラを表示）と話しかけることで、EZVIZ アプリ内の変更を行うことができます。デバイスの名前を変更するたびに、再びデバイスを検出させ、名前を更新させる必要があります。

トラブルシューティング

Alexa がデバイスを検出しない場合、どうすればいいですか？

インターネット接続に問題がないかどうか、確認してください。

スマートデバイスを再起動して、Alexa で再検出できるか、お試しください。

Alexa でデバイスのステータスが「Offline」（オフライン）と表示されるのはなぜですか？

ワイヤレス接続が切断されている可能性があります。スマートデバイスを再起動し、Alexa で再検出してみてください。

ルーターでインターネットにアクセスできない可能性があります。ルーターがインターネットに接続されているかどうかを確認して、もう一度お試しください。

- ① Amazon Alexa の利用に対応している国の詳細については、Amazon Alexa の公式サイトをご覧ください。

2. Google Assistant を使用する

Google Assistant を使って、Google Assistant の音声コマンドにより、EZVIZ 端末を起動してライブ視聴することができます。

以下の端末とアプリが必要です:

1. 動作するEZVIZアプリ。
2. EZVIZアプリで「ビデオ暗号化」をオフにし、デバイス設定ページで「オーディオ」をオンにします。
3. 動作するChromecastが接続されているテレビ。
4. スマートフォン上のGoogleアシスタントアプリ。

使用を開始する前に、以下の手順にしたがってください。

1. EZVIZデバイスを設定し、アプリで正常に動作することを確認します。
2. App Store または Google Play™からGoogle Homeアプリをダウンロードし、Google アカウントにログインします。
3. マイホーム画面で左上の「+」をタップし、メニューリストから「Set up device」（デバイスの設定）を選択して、設定画面に移動します。
4. 「Works with Google」（Googleと連携する）をタップして「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルが表示されます。
5. EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、「Sign in（サインイン）」をタップします。
6. **Authorize（承認）** ボタンをタップして、GoogleのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してGoogleがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
7. 「Return to app」（アプリに戻る）をタップします。
8. 上記の手順で認証を完了させます。同期が完了すると、EZVIZサービスがサービス一覧の下に表示されます。EZVIZアカウントの下にある互換性のあるデバイスのリストを見るには、EZVIZサービスのアイコンをタップしてください。
9. では、いくつかのコマンドを試してみましょう。システムの設定時に作成したカメラの名前を使います。

ユーザーは、デバイスを単一のエンティティとして、またはグループとして管理することができます。ルームにデバイスを追加することで、ユーザーは1つのコマンドでデバイスのグループを同時に管理することができます。

詳細はリンク先を参照してください。

<https://support.google.com/googlehome/answer/7029485?co=GENIE.Platform%3DAndroid&hl=en>

FAQ

Q: カメラがアプリ上でオフラインの場合、ビデオ録画は継続されますか？

A: カメラの電源がオンでインターネット接続が切断されている場合、ローカル録画は継続しますが、クラウド録画は中断されます。カメラの電源を切ると、どちらのビデオ録画も停止します。

Q: 誰も映っていないのにアラームが鳴るのはなぜですか？

A: アラームの感度を低く設定してみてください。なお、車両や動物もトリガーソースとなっていることにご留意ください。

Q: PIR 検知エリアに人が映っているのにアラームがトリガーされないのはなぜですか？

- A:
- アラームの感度を高く設定してみてください。
 - 検知エリアに人がいることを確認し、検知感度が100で、PIR検知距離が10メートルに設定されていることを確認してください。
 - PIR検知技術の制約により、環境温度が人間の体温に近すぎる場合、または人物がPIRセンサーに垂直に近づいてきている場合には、カメラは動体の検知に失敗することがあります。

 本デバイスに関するその他の情報については、www.ezviz.com/jp を参照してください。

ビデオ製品使用イニシアチブ

EZVIZ 製品をお選びいただきありがとうございます。

テクノロジーは私たちの生活全般に影響を与えています。当社は、ハイテク企業として、ビジネス効率や生活の質の改善におけるテクノロジーの役割だけでなく、不適切な使用による有害性についても徐々に気付いています。たとえば、ビデオ製品は、リアルで完全、かつ明瞭な画像を録画することができます。このため、過去を振り返ったり、リアルタイムで事実を保存するという高い価値が提供されます。しかし、ビデオデータを不適切な方法で配信・使用・処理することによって、第三者の正当な利権を侵害する結果にもなりえます。「善のための技術」を標榜する EZVIZ では、ご一緒によりよい社会を築くことができるよう、ビデオテクノロジーやビデオ製品のエンドユーザーの皆様に、該当法規や規則ならびに倫理的慣行の遵守をお願いしています。次のイニシアチブを熟読してください。

1. 人は皆、プライバシーの尊重を望んでおり、ビデオ製品の設置によってその期待が裏切られることがあってはなりません。したがって、公共の場にビデオ製品を設置する場合、妥当かつ効果的な方法で、警告通知を掲示し、監視範囲を明確に示す必要があります。公共以外の場所にビデオ製品を設置する場合は、第三者の利権を尊重する必要があります(利害関係者の同意を得た上でビデオ製品を設置する、目立たないビデオ製品を設置しないなどが含まれるが、それだけに限定されない)。

2. ビデオ製品の目的は、特定の時間や空間において、特定の条件下で、実際の活動を記録することです。したがって、各使用者は、第三者の肖像やプライバシーなどの正当な権利を侵害しないように、まず、自己の権利範囲を適宜定義する必要があります。

3. ビデオ製品の使用中は、大量の生物学的データ(顔画像など)を含む現実の場面から収集したビデオ画像データが継続的に生成され、そのデータが応用されたり再処理されることがあります。ビデオ製品自体は、ビデオ製品によって収集された画像のみに基づくデータの利用法に関する良否を判断することはできません。データを利用することで得られる結果は、データ管理者の使用法や使用目的に左右されます。したがって、データ管理者は、該当法規・規則等の規範的要請をすべて遵守するだけでなく、国際規範、社会道徳、公序良俗、一般的慣行など、法律で規定されていない条件を尊重し、個人のプライバシーや肖像権などの利権を尊重する必要があります。

4. ビデオ製品によって継続的に生成されるビデオデータを処理する際には、利害関係者の権利や価値などの要求を常に考慮に入れる必要があります。この点において、製品のセキュリティやデータセキュリティは、極めて重要です。したがって、エンドユーザーやデータ管理者は、全員、データセキュリティを確保し、データの漏洩や不適切な開示や悪用を防止すべく、合理的かつ必要な対策を取る必要があります(アクセス管理を設定する、ビデオ製品の接続先として適切なネットワーク環境(インターネットかイントラネットか)を選択する、ネットワークセキュリティを確立して定期的に最適化するなどが含まれるがそれだけに限定されない)。

5. ビデオ製品は世界中の治安維持に大きく貢献しており、こうした製品が社会生活の様々な面で積極的な役割を果たしていると信じています。ビデオ製品の悪用によって人権が踏みじられたり、ビデオ製品が犯罪行為に利用されることは、技術革新や製品開発の原則に反しています。従って、各使用者は、すべての製品が、適切かつ合理的な方法で誠意をもって使用されることを確実にするため、自己の所有する製品の用途を評価して追跡する機構を確立しなければなりません。